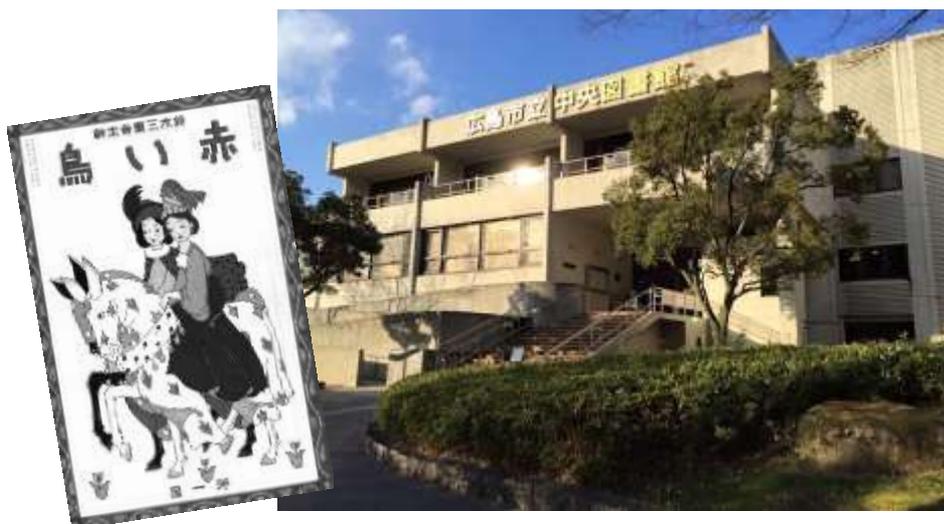


# 平成 30 年度 中国・四国地区 図書館地区別研修 開催要項



今年、広島市出身の  
鈴木三重吉が「赤い鳥」  
を創刊してから 100 年  
を迎えました。

主催：文部科学省、広島市教育委員会 主管：広島市市民局生涯学習課、広島市立中央図書館  
協力：公益社団法人日本図書館協会、全国公共図書館協議会

## 1 趣旨

情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とします。

## 2 期間

平成 30 年 12 月 11 日（火）～12 月 14 日（金）

## 3 会場

JMS アステールプラザ 4 階 大会議室 （〒730-0812 広島市中区加古町 4 番 17 号）

## 4 対象者

- (1) 図書館法第 2 条に規定する図書館に勤務する司書で、勤務経験が概ね 3 年以上の方若しくは研修テーマに関連する業務に従事している方
- (2) 上記(1)と同等の職務を行うと広島市教育委員会が認めた方

## 5 定員

100 名

## 6 参加費

無料

## 7 修了証書

研修の概ね 4/5 以上を受講し、業務の改善提案・活用方法（研修内容、研修成果を踏まえた提案等）について、研修終了後 2 週間以内にレポート（1,200 字程度）を提出した方に修了証書を授与します。

## 8 日程等

### (1) 研修日程

|                         | 12月11日(火)                                       | 12月12日(水)   | 12月13日(木)                                   | 12月14日(金)   |
|-------------------------|---|---|---|---|
| 9:30<br>10:00           |   | 受付  | 受付  | 受付  |
| 10:00<br><br>12:00      |   | <b>[講義①]</b><br>「図書館の経営と運営」<br><br>西河内 靖泰 氏               | <b>[講義③]</b><br>「超高齢社会と図書館」<br><br>山川 みやえ 氏 | <b>[講義④]</b><br>「司書の専門性を活かした児童・青少年サービス」<br>正井 さゆり 氏 |
| 12:00<br>13:00          |   | 休憩  | 休憩  | 12:00～12:15<br>閉講式                                  |
| 13:00<br>13:30          | 受付  | <b>[事例発表]</b><br>「地域資料の収集とその活用」<br><br>渡辺 琴代 氏<br>久行 恵美 氏 | <b>[演習]</b><br>「図書館における危機管理」<br><br>千 錫烈 氏  | 14:00<br><b>[施設見学]</b><br>平和記念資料館                   |
| 13:30<br>13:50          | 開講式   |   |   |   |
| 13:50<br>14:30          | <b>[文部科学省説明]</b><br>文部科学省担当                     |   |   |   |
| 14:30<br>14:45          | 休憩  |   |   |   |
| 14:45<br>15:00          | <b>[基調講演]</b><br>「情報リテラシーのための図書館」<br><br>根本 彰 氏 | 休憩  |   |   |
| 16:30<br>16:45<br>17:00 |   | <b>[講義②]</b><br>「デジタルアーカイブとオープンデータ」<br><br>福島 幸宏 氏        |   |   |

※ 2日目終了後（18：00～20：00）に、情報交換会を予定しています。

### (2) 研修科目内容

|      |  |
|------|--|
| 基調講演 | 「情報リテラシーのための図書館」<br>根本 彰 氏（慶應義塾大学文学部教授）<br>利用者の情報リテラシーを導く機関として、図書館が担う役割や今後の課題や可能性について学ぶ。 |
|      | 「図書館の経営と運営」<br>西河内 靖泰 氏（下関市立中央図書館館長）<br>生涯学習社会における公立図書館の経営に関わる理念を踏まえ、今後の図書館運営について学ぶ。     |

|      |   |
|------|---|
| 講義②  | 「デジタルアーカイブとオープンデータ」<br>福島 幸宏 氏（京都府立図書館企画総務部企画調整課副主査）  |
|      | 行政文書等の公共財をアーカイブ化し、公開また情報発信することの意義やその活用について学ぶ。   |
| 講義③  | 「超高齢社会と図書館」<br>山川 みやえ 氏（大阪大学大学院医学系研究科准教授）   |
|      | 図書館という「場」を活用した世代間交流、認知症やその家族の居場所としての図書館など、超高齢社会における図書館サービスの在り方について学ぶ。                           |
| 講義④  | 「司書の専門性を活かした児童・青少年サービス：矯正施設等への支援の事例」<br>正井 さゆり 氏（広島県立図書館事業課課長）                                  |
|      | 矯正施設等へのサービスの実例を参考に、児童・青少年サービスの基本的な考え方や公共図書館の役割について学ぶ。   |
| 演習   | 「図書館における危機管理」<br>千 錫烈 氏（関東学院大学社会学部現代社会学科准教授）  |
|      | 図書館における問題利用者の抑止策について学ぶとともに、実際に問題行動が起きた際の対応スキルを身につける演習を行う。                                       |
| 事例発表 | 「地域資料の収集とその活用」<br>渡辺 琴代 氏（広島市公文書館主幹）<br>久行 恵美 氏（公益財団法人広島平和文化センター平和記念資料館司書）                      |
|      | 行政資料や平和・被爆に関する資料、地域に関する資料の収集やその活用、また平和記念資料館の「平和データベース」の運用等の取組から地域の情報の収集や保存、活用方法、また施設間の連携について学ぶ。 |
| 施設見学 | 昭和 30 年に開館し、原爆被災に関する資料収集を行う「平和記念資料館」について、情報資料室を中心に、被爆資料等の収集について紹介する。                            |

## 9 参加申込

### (1) 申込方法

「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、電子メールまたは FAX でお申し込みください。

- ・「参加申込書」は、広島市立図書館ホームページからダウンロードできます。

URL : <https://www.library.city.hiroshima.jp/news/city/2018/10/1721.html>

電子メールアドレス : chuolib\_01(at)cf.city.hiroshima.jp

※メールを送信いただく際は、(at) を@に置き換えて送信してください。

※メールの件名を「地区別研修申込」としてください。

### (2) 申込期限

平成 30 年 11 月 23 日（金）

### (3) 問い合わせ先

広島市立中央図書館 管理課 松尾・畠中

〒730-0011 広島県広島市中区基町 3 番 1 号

電話 : 082-222-5542（代表） FAX : 082-222-5545

## 10 施設見学

閉講式終了後、14:00 から平和記念資料館の施設見学を現地集合により実施します。

参加希望者は、「参加申込書」によりお申し込みください。

## 11 情報交換会

平成 30 年 12 月 12 日（水）18:00~20:00 に、広島市文化交流会館（広島市中区加古町 3 番 3 号）で開催します。

情報交換会の参加費として 1 人 5,000 円を予定しています。なお、情報交換会費は、当日、情報交換会の会場受付で直接お支払いください。

## 12 宿泊

宿泊については、各自、直接お申し込みください。

※ 宿泊施設については、「広島広域観光情報サイト ひろたび」(<https://www.hiroshima-navi.or.jp/>)内の「宿泊」等も参考にしてください。

## 13 会場案内図



- 〈市内電車〉 広島駅から：宇品行（紙屋町経由）－市役所前下車（600m）、江波行－舟入町下車（400m）  
横川駅から：江波行－舟入町下車（400m）
- 〈バス〉 広島駅から：南口Aホーム 4 番のりばより 広島バス 24 番  
吉島営業所行または吉島病院行－加古町下車（200m）

皆様の御参加を心よりお待ちしております。